

読売

あまのよりの
賞

文化財保存・修復

第16回 読売
あをによし賞

募集

日本の伝統

不変の輝き

【主催】読売新聞社
【特別協力】一般社団法人文化財保存修復学会
【後援】文化庁、大阪府教育委員会、
(独)国立文化財機構、(公財)文化財保護・芸術研究助成財団、読売テレビ



文化財保存・修復

第16回 読売あをによし賞

文化財の保存、修復や伝統文化・芸能の復興、
継承などの取り組みを顕彰します

対象

- ▷ かけがえのない有形・無形の文化遺産を最前線で守り伝える個人・団体を募ります。
- ▷ 自薦（可能な限り推薦書を添付してください）・他薦、分野を問いません。
- ▷ 海外での活動も含まれます。再応募も可能です（過去の受賞者を除く）。

応募

住所・氏名（団体の場合は代表者名）・個人または代表者の生年月日・電話番号・取り組み内容を記入した応募書、第三者の推薦書（いずれもA4判各1枚程度、書式自由）を付け、参考資料を添えて下記のあて先へお送りください。

2022年7月31日(日) 必着

あて先 〒530-8551（住所不要）
読売新聞大阪本社文化事業部内 文化財保存・修復「読売あをによし賞」事務局

問い合わせ Eメール(awoniyoshi@yomiuri.com)か、電話(06-6366-1848 ※平日午前10時～午後5時)で。

表彰

本賞（賞金300万円と記念品）、奨励賞（賞金100万円）、特別賞（記念品）各1件。発表は2022年秋頃を予定。表彰式は同年11月3日（木・祝）午後、大阪市内で行います。

運営・選考委員

池坊 専好

華道家元池坊次期家元

園田 直子

国立民族学博物館教授

中西 進

国際日本文化研究センター名誉教授

三輪 嘉六

NPO法人文化財保存支援機構理事長

湯山 賢一

東大寺ミュージアム館長

松尾 徳彦

読売新聞大阪本社執行役員編集局長

…第15回(2021年)受賞者(敬称略)…

本賞

千葉 まつ江

(宮城県栗原市)

▷ 日本古来の染色技法である正藍染の継承

奨励賞

石田 憲弘

(京都市)

▷ 天然素材から日本画用の絵の具製造・販売

特別賞

東儀 秀樹

(東京都世田谷区)

▷ 雅楽文化の普及、発展

本賞



奨励賞



特別賞

【歴代本賞受賞者】(敬称略、組織名・肩書は当時)

第1回(2007年) 財団法人文化財虫害研究所(東京都)

第2回(2008年) 茅葺き棟梁・隅田隆蔵(奈良県)

第3回(2009年) 鍛冶・白鷹幸伯(愛媛県)

第4回(2010年) 絵画修復家・山領まり(東京都)

第5回(2011年) 甲冑修理師・小澤正実(東京都)

第6回(2012年) 手漉和紙用具製作・山本忠義(高知県)

第7回(2013年) 城郭石垣修理・栗田純司(滋賀県)

第8回(2014年) 昭和村からむし生産技術保存協会(福島県)

第9回(2015年) 本瓦葺、古代瓦の復元・山本清一(奈良県)

第10回(2016年) 表具用古代裂製作・廣瀬賢治(京都府)

第11回(2017年) 表装建具製作・黒田俊介(京都府)

第12回(2018年) 深江管細工保存会(大阪府)

第13回(2019年) オホーツク文化の調査・研究・北橋保男(北海道)

第14回(2020年) 古文書の保存、継承・八幡神社氏子総代(徳島県)